

会 議 録

会議の名称	戸田市バイシクルシティ推進プラン策定委員会委嘱状交付式及び第1回委員会
開催日時	令和5年5月15日(月) 午後2時00分～午後3時30分
開催場所	戸田市役所5階 大会議室C
委員長等氏名	委員長 久保田 尚 委員(埼玉大学大学院 理工学研究科) 副委員長 宮澤 正 委員(戸田市町会連合会)
出席者氏名 (委員)	奥墨 常治 委員(戸田市サイクリング連盟) 古高 誠司 委員(日本コンピュータ・ダイナミクス株式会社) 森 幹生 委員(シナネンモビリティ PLUS 株式会社) 舩津 宗和 委員(埼玉県 蕨警察署) 小森 敏 委員(埼玉県県土整備部県土整備政策課) 早川 昌彦 委員(戸田市都市整備部長) 遠藤 康雄 委員(戸田市福祉保健センター課長) 杉森 雅之 委員(戸田市教育委員会事務局教育政策室課長)
欠席者氏名 (委員)	山本 哲史 委員(戸田市共創企画課長) 谷島 雅人 委員(戸田市経済戦略室課長)
説明のため 出席した者	なし
事務局	都市整備部 山碓次長 都市交通課 野口課長、小原課長、窪主幹、齊藤副主幹、高橋副主幹、浜田主事
議 題	1 開会 2 都市整備部長挨拶 3 委嘱状交付 4 委員・事務局紹介 5 委員長及び副委員長の選任 6 報告事項 (1) 自転車に関する国・県の動向と計画の概要について (2) 戸田市における自転車利用環境の状況について (3) 自転車利用に関するアンケート調査結果について

	<p>7 議題 (1) 戸田市バイシクルシティ推進プランの骨子案について</p> <p>8 その他</p> <p>9 閉会</p>
会議結果	別紙「会議の経過」のとおり
会議の経過	別紙「会議の経過」のとおり
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・次第 ・委員名簿 ・戸田市バイシクルシティ推進プラン策定委員会要綱 ・【資料1】自転車に関する国・県の動向と計画の概要について ・【資料2】戸田市における自転車利用環境の状況について ・【資料3】自転車利用に関するアンケート調査結果について ・【資料4-①】戸田市バイシクルシティ推進プランの骨子案について ・【資料4-②】戸田市バイシクルシティ推進プラン骨子案 ・【その他報告資料】戸田市サイクリングロードマップの作成状況について

(会議の経過)

発 言 者	議題・発言内容・決定事項
	<p>1 開会 2 都市整備部長挨拶 3 委嘱状交付 4 委員・事務局紹介 5 委員長及び副委員長の選任</p> <p>【委員長・副委員長の選任について】</p> <p>事務局 委員長の選任は当委員会要綱第5条第2項の規定により、委員長は同要綱第3条第1号に定める学識経験者の委員をもって充てると規定されておりますことから、委員長は久保田委員に決定となります。よろしくお願ひします。</p> <p>次に、副委員長の選出につきまして、要綱の規定により、委員長が指名するものとなっております。久保田委員長、ご意見等ありますでしょうか。</p> <p>委員長 副委員長については、地域の代表として参加していただいている宮澤委員にお願いしたい。</p> <p>事務局 宮澤委員、よろしいでしょうか。</p> <p>委員 《承諾》</p> <p>事務局 それでは、委員長は久保田委員、副委員長は宮澤委員が選出されました。続きまして、新たに委員長になられました久保田委員から一言ご挨拶をいただきたいと思ひます。</p> <p>委員長 《委員長挨拶》</p> <p>日本の自転車施策には様々な歴史があるが、国では、平成24年に自転車通行空間の整備を始めとした自転車利用の総合的な取組みに関するガイドラインとして『安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン』を発出し、現在も自転車の活用・推進において幅広い政策が展開されている。</p>

	<p>戸田市においては、国に先行して自転車ネットワーク計画を策定しており、特に市全体が平坦である地形を利用し、自転車を市民の方の快適で安全な移動手段として位置付け、自転車を活用する環境の整備を推進してきたと認識している。</p> <p>今回、先程の部長挨拶でもあったとおり、自転車ネットワーク計画を市の様々な政策の中に位置付けていくということで、これまで以上に先進的な取り組みが行われていくと確信している。</p> <p>皆様のご協力の下、バイシクルシティ推進プランの策定を進めていきたいと考えているので、よろしくお願ひしたい。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。</p> <p>委員会要綱の規定により、以降の議事進行を久保田委員長にお願いします。</p>
	<p>6 報告事項</p> <p>(1) 自転車に関する国・県の動向と計画の概要について</p>
委員長	<p>【資料1】について、事務局から説明願ひたい。</p>
事務局	<p>《資料に沿って説明》</p>
委員長	<p>ただいまの事務局からの説明に何か意見・質問はあるか。</p>
委員一同	<p>《特になし》</p>
	<p>(2) 戸田市における自転車利用環境の状況について</p>
委員長	<p>【資料2】について、事務局から説明願ひたい。</p>
事務局	<p>《資料に沿って説明》</p>
委員長	<p>ただいまの事務局からの説明に何か意見・質問はあるか。</p>
委員長	<p>資料2：6ページ下部のグラフ『●自転車関連事故の発生場所』について、</p>

	<p>『人対車両の事故』とあるが、ここでいう車両は自転車を含むものか。</p>
事務局	<p>出典においてはその旨の記載がなかったため、現時点では判断が付かないものとなっております。もしこのデータを計画に記載する場合には、調査した上で細分化した情報を記載いたします。</p>
	<p>(3) 自転車利用に関するアンケート調査結果について</p>
委員長	<p>【資料3】について、事務局から説明願いたい。</p>
事務局	<p>《資料に沿って説明》</p>
委員長	<p>ただいまの事務局からの説明に何か意見・質問はあるか。</p>
委員一同	<p>《特になし》</p>
	<p>7 議題</p>
	<p>(1) 戸田市バイシクルシティ推進プランの骨子案について</p>
委員長	<p>【資料4】について、事務局から説明願いたい。</p>
事務局	<p>《資料に沿って説明》</p>
委員長	<p>ただいまの事務局からの説明に何か意見・質問はあるか。</p>
委員	<p>戸田市は自転車を利用している方が非常に多く、各所の自転車駐車が満車状態であるという話もよく耳にする程である。そんな中、今回のような自転車の活用を推進する新たなプランを策定することは、市民の方が安全に自転車を利用するという点で非常に重要であると考えている。</p> <p>先程説明のあった今回のバイシクルシティ推進プランの骨子案について、市民の方がより快適に自転車を利用していただくために、楽しさや健康面を前面に押し出していくことは有効なことである。また、それに加えて、災害時の交通手段としての自転車の有用性を周知していくことも有効ではないかと考える。</p>

	<p>次に、【資料2】：13ページ『市内におけるサイクリング環境の状況』において、荒川下流エリアにおけるサイクリストの憩いの場に関する話があった。現状、それに近い場所は彩湖・道満グリーンパークしかなく、そこもランニングをしている方や家族連れの方々等が入り乱れている状態である。そのため、荒川の土手部分にサイクリスト専用の憩いの場が出来ると、より多くの方がサイクリングへの興味を持っていただけると感じている。ぜひ積極的に進めていってほしい。</p>
<p>委員長</p>	<p>今の委員のお話と、【資料2】：2ページ『●代表交通分担率の比較』からも分かるとおり、戸田市民の方が日常から積極的に自転車を活用していることが見えてくるが、雨の日は如何であるか。</p>
	<p>雨天時の自転車利用状況がどのようになっているかを伺いたい。</p>
<p>委員</p>	<p>早朝から雨天であった場合、市営の自転車駐車場においては、平時の5割以下、場合によっては3割程度の利用率となっている。</p> <p>本日も朝から雨天であったため、こちらに来る前に戸田公園駅の自転車駐車場を見て回ったが、駅近隣でも特に市営でないものについては、2割程度の利用率であった。</p>
	<p>このことから、普段自転車を利用されている方も、多くは雨天時の交通手段を用意していると思われる。</p>
<p>委員長</p>	<p>雨天時の利用交通手段については、調査してみてもいいのではないかと。</p> <p>ちょうど戸田市では地域公共交通計画の策定に加え、バリアフリー基本構想に伴う各種施設整備も同時進行で進めており、それらのデータとの関係性を深掘りしてもらいたい。</p> <p>例えば、自転車とバスとの関係について、自転車の専用通行帯がある道路において、停車中のバスへの対応に自転車は苦慮することがある。そのようなケースの対策として、国のガイドラインでは、バスベイを設置し、追越しを容易にさせるといった手法が示されている。バイシクルシティ推進プランと地域公共交通計画を組み合わせれば、このようなバスベイを重点的に設置すべき箇所が抽出できるのではないかと。</p>

	<p>また、自転車とバリアフリーとの関係についても、【資料3】のアンケートの中で「自転車歩道通行可になっている歩道が狭い」や「歩道を少し狭くしてでも自転車用の幅を確保してほしい」といったような意見があったが、もしそこがバリアフリーネットワークの対象箇所であったとすると、むしろ車椅子で通行している人の方が迷惑している可能性が高い。</p> <p>そこで、自転車ネットワークとバリアフリーネットワークの図面を重ね合わせてみて、重なる箇所については、改めて自転車ネットワークの正当性を考えてみるといったことができるのではないかと。</p> <p>せっかく今、自転車とバリアフリーとバスの計画が同時に進行しているので、その関係をうまく整理できたら相当に特色があるものとなるはずである。ぜひ挑戦して欲しい。</p>
委員	<p>【資料2】1ページ：『戸田市の人口』の、戸田市は若年層が多い市である旨の記載について、外国人の方は若年層が多いが、元々住んでいる日本人の方は高齢の方が多い。</p> <p>特に私が町会長を務める喜沢地区ではその傾向が強い。</p> <p>本計画を策定する上で、町会側からの参考意見として留めていただきたい。</p>
委員	<p>県という広域的な立場から申し上げると、近隣の市からの利用者のことも考える必要があると思う。</p> <p>例えば、北戸田駅はさいたま市民の利用も多く、逆に、戸田市民が蕨駅を利用することも多いと思われる。さらに、シェアサイクルで他市のポートから戸田市のポートに利用されるケースもあると推測される。</p> <p>本県は広く市街化が進み、住民の意識として、市境に対するハードルが低いことも特徴の一つである。</p> <p>本計画の策定に当たっては、このような近隣市相互の利用者の状況も捉えていく必要もあると思われる。</p>
委員	<p>本年度、福祉保健センターにおいて、健幸なまちづくりスマートウェルネスシティの実現に向け、『スマートウェルネスシティ推進プラン』の策定の</p>

	<p>議論を行う。</p> <p>【資料4-①】骨子案にある関連計画について、当プランも踏まえて進めていきたいと考える。</p>
委員長	<p>本日いただいた意見について、事務局からは何か意見はありますか。</p>
事務局	<p>皆様からいただいた意見を反映させ、プラン作成を進めていきたいと考えております。</p> <p>なお、計画の構成につきましては、骨子案のとおり進めてよろしいでしょうか。</p>
委員長	<p>委員の皆様、よろしいでしょうか。</p>
委員一同	<p>《了承》</p>
委員長	<p>ありがとうございます。本日の議題は以上となります。</p>
	<p>8 その他</p>
委員長	<p>その他、事務局から連絡事項があればお願いしたい。</p>
事務局	<p>《【その他報告資料】戸田市サイクリングロードマップの作成状況について、資料に沿って説明》</p>
委員長	<p>ただいまの事務局からの説明に何か意見・質問はあるか。</p>
委員長	<p>時系列としては、今回作成するプランの中に『サイクリングロードマップの作成』という施策を位置づけて、プラン策定後にマップを作るという流れが通常かと思われる。</p> <p>計画と同時進行でマップを作成すると、これから議論する場所の情報が十分に盛り込めなくなってしまうのではないかと、ということが懸念事項として挙げられるが、如何か。</p>

事務局	<p>今回のサイクリングロードマップについては、第3回（11月開催予定）の分まで内容を反映させることが可能です。つきましては、それまでに議論した内容を最大限反映させるようにしたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>9 閉会</p>
-----	--